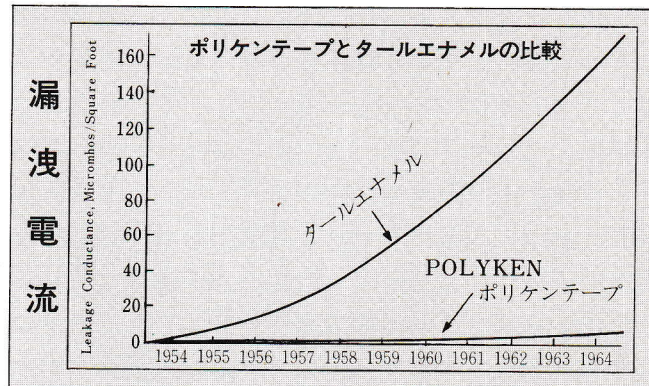


# ポリケンテープの防食効果及び特性

右表は、パイプ塗覆材としてのポリケンテープの防食効果を従来のタールエナメルと比較しながら調べたものです。使用したポリケンテープは、厚さが0.3mmで、1～1.5センチのオーバーラップで一重巻にし、プライマーは使用していませんが、タールエナメルの部分は、完全に前処理されたパイプに、2.4mm厚のタールエナメルを塗り、更にタールで飽和したガラスファイバー入りフェルトを密着させました。

テストの結果が示すようにポリケンテープの防食性は時間が経っても変わりませんが、タールエナメルのそれは急速に減少して行きます。ポリケンテープはどんな環境でも機械的、化学的に安定で正しく巻付ければ安心して御使用戴けます。

又、電気防食を併用されるなら電気代も少く経済的ですし、尚一層の防食効果が期待できます。



 <p>優れた電気特性を有しています。ポリエチレンの絶縁抵抗は<math>10^{16}\Omega/\text{cm}</math>とずばぬけて良く、電気関係の使用はもちろん配管などの電食防止には特にすぐれた効果を発揮します。</p>	 <p>耐水、耐湿性に優れています。 ポリエチレンは水や水蒸気の透過はきわめて少ない。</p> <p>吸水率</p> <p>ポリエチレン 0.01 %</p> <p>エポキシ 0.1 %</p> <p>PVC 0.15～0.75%</p>	 <p>物理的に安定。 化学的に不活性です。耐薬品、耐油、耐酸、耐アルカリ、耐候生等に優れどんな場所に使用されても変質したりクラックが入ったりいたしません。薬品瓶などポリエチレン製が多のはこの為です。</p>	 <p>細菌、バクテリアなどに侵されません。</p>	 <p>広範囲の温度で柔軟性を失いません。ポリケンは一40℃～+95℃の広い範囲で機械的柔軟性を失わないばかりでなくポリエチレンの良さも十分発揮します。</p>
 <p>優れた貯蔵安定性を有しています。ポリケンの粘着層は化学的にも、物理的にも安定で貯蔵中や使用中に変質したりすることがありません。いつでも安心して御使用いただけます。</p>	 <p>二重の保護 ポリケンにはポリエチレン層と粘着層で二重に保護します。ポリケンの接着は若干のユールドフローと粘着により完全に接着します。それはポリケンがパイプに巻かれた時に上層のポリエチレンの弾性による圧力でガスケットシールのように働くのです。したがってテープの端とオーバーラップの所出来るすきまはなくなるのです。</p>	 <p>半永久的に失なわれない粘着性、この為ポリケンはいつでもすばやく粘着し、しかも半永久的にその粘着性を失いません。</p>	 <p>ポリエチレンにもよく粘着します。ポリケン粘着層はポリエチレンにもよく粘着しますので、パイプに巻きつけた時のオーバーラップ部分から気体、液体等入る事はありません。</p>	 <p>金属面などへの粘着は特に優れています。二重の保護 安定で 不活性 付着性が良く 乾燥しない</p> <p>よく圧着すれば</p> <p>↓</p> <p>永久に 安全に 確実に</p> <p>防食・絶縁します。</p>